総合学科　長野県丸子修学館高校

2026

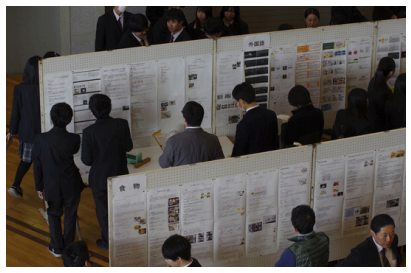
MARUSHU TIMES 2

～自分でツクル・自分のミライ～

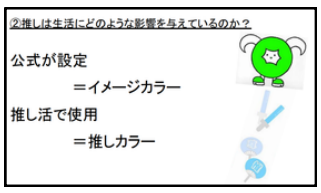
総合学科推進係
発行

総合研究発表会が行われました！

1月28日（水）上田市サントミューゼにて、3年生の探究活動の成果を発表、展示する「総合研究発表会」が行われました。
代表発表の内容と、発表を聴いた生徒の感想をお届けします！

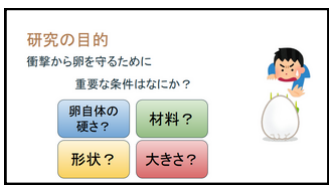


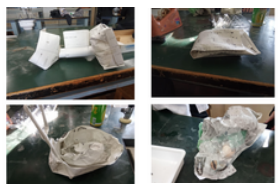
”推し”がもたらす心理的効果について



スクリーンに「青色」を表示して、「推しがいる人は、色から特定の人物やキャラクターなどを連想することが多い」という説明がありました。
「確かに…」と実感した人も多かったのでは？

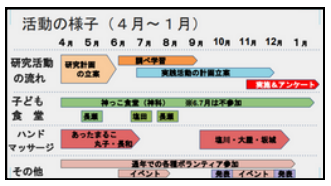
エッグドロップに関する研究





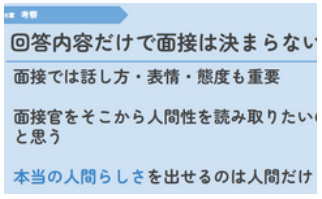
「一人暮らしが始まるから、貴重な卵を割らずに持ち帰りたい」から研究がスタートし、一人一人が「卵を衝撃から守るための新聞紙の巻き方」を考え、実験をした過程がとても面白かったです！

ボランティアに関する研究



一年を通して様々な活動に取り組み、ボランティアにおいて大切なことを自らの体験をもって発見してきました。ただ取り組むだけではなく、自分の成長に生かそうとする姿勢が素晴らしかったです！

AI時代に必要な力とは ～模擬面接アプリの開発を通して～



模擬面接アプリの実演があり、精度の高さに驚きました。AIの万能さを再認識するとともに、「ではAIをどうやって使ってけばいいのか」というところまで踏み込んだ考察もすばらしかったです。

「食品ロス」を減らそう ～アイスクリームの製造～

学校で出た、捨てられてしまう野菜や果実を使ってアイスクリームを作るという研究。なんども食味調査をし、味にこだわって「食べてもらえるアイス」を作ろうという姿勢が見られました！

未来の幸せのカタチ ～well beingから考えるブライダルの世界～

結婚式を挙げない人も増える中、結婚式の魅力について様々な調査が行われました。最後は制作したドレスを着用したファッションショーも開催され、会場は非常に華やかな雰囲気となりました！

voice　生徒の声：1学年生徒の感想

普段生活をしていて、あまり考えないようなことをテーマにしていてすごいなと思いました。私も普段から色んなものに疑問をもって生きていきたいと思います！

自分や仲間の気になることをとことん調べ、納得がいくものに仕上げていると思いました。それを発表して聴いている人に伝えるための工夫をいろいろとしていることも伝わってきました。

スライドの作り方やしゃべり方など、とても分かりやすかったです。それぞれがとても良い発表で、再来年には私たちもやるのかと思うと、先輩たちの姿はとても勉強になりました。

★来年度は全学年合同の「学習成果発表会」を丸子セレスホールにて開催を予定しています。ぜひお越しください！

2026年4月、本校は総合学科設立20周年を迎えます

総合学科として「丸子修学館高校」となり、この4月で20年を迎えます。
10月には記念行事として、公開授業や記念講演を予定しております。
20周年を迎える本校を、今後ともよろしくお願いいたします。

【20周年記念行事】
日時：2026年 10月2日（金）
詳細は後日お知らせします

MARUSHU TIMES 3月号はお休みとなります。1年間ご覧いただき、ありがとうございました！